

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 25 年度 第 3 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 25 年 7 月 18 日 午後 7:30～午後 8:30
2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 0 階 7105 教室
3.理事総数 17 名
4.出席者数 4 名（書面表決書 6 名）
出席者（佐藤文宏、宇佐美彰朗、保原幸夫、比嘉正樹 敬称略）
書面表決書（山西哲郎、吉村豊、岩山海渡、前河洋一、森川貞夫、小林均 敬称略）
5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

- 第 1 号議案 前回理事会（6 月 13 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と比嘉正樹氏が選出された。
- 第 3 号議案 メルボルンマラソンについて
保原氏より 1 次募集の結果について報告があり、今後の活動について審議を行った。
■参加申し込み者は 6 6 名だった。招待選手の川内さん、富士山マラソン派遣選手の柳澤さん、事務局の保原を含めて現時点での参加者は 6 9 名。
■川内選手出場決定のメディアリリースを 7 月 1 日付で行った。
■大会本部からの収入が歩合制（参加費の 5 0 %）になり、約 100 万円の収入減になったので、昨年同様に J S I E から 2 名派遣するためには 1 0 0 名の参加者が必要になる。
あと 3 0 名を集客するためのプロモーション活動を継続実施する。
- 第 4 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より各事業の状況について報告があった。
■ J S I E マラソン完走教室
夏場に入って参加者が減っているが、4 月以降の延べ参加人数は 1 4 3 人となった。
■ 熟年ランニングスクール
参加者からの継続要望があり、6 月からは第 5 期目に入った。参加者は 1 0 名。
■ 浦安・美走塾
第 1 回目が 7 月 13 日(土)で終了。富岡小学校低学年 3 3 名が参加。
第 2 回目は 10～12 月に実施予定。
■ 岩手県大船渡市ランニング教室
大船渡市体育協会からの依頼で 7 月 27 日(土)に実施予定。
講師は宇佐美氏、スタッフはトレーナーの旦尾氏にお願いした。

被災地復興事業の一環として、講師謝礼金の一部を協会から補助することとした。

第5号議案 その他事業計画の具体化について

■宜野湾ビーチサイド駅伝

比嘉氏より開催日が10月27日(日)に決まった旨報告があった。

昨年は第1回と言うこともあり、沖縄県からのみの参加だったが、本年度は本州からの参加者が増えるように支援をしていく。

■国際交流駅伝

本年度から皇居での大会開催許可条件が厳しくなり、2月11日(祝)は千代田区の駅伝と重なるため許可されない可能性が高い。

唯一の収益源であるので継続開催するためには日程変更の検討をしたい。

■市民ランナー交流セミナー

山西氏、岩山氏から具体案の提案を頂いたが、出席者が少ないので、具体化の審議については次回理事会で行う事にした。

第6号議案 その他

■次回理事会について

8月30日(金)の午後6時30分から行う事になった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成25年7月18日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤文宏

議事録署名人

宇佐美彰朗

議事録署名人

比嘉正樹

